

令和2年6月1日

## 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト 「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を公開します

文化庁は、「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の一環として、外国人が生活場面に応じた日本語を学習できるICTを活用した教材開発を行いましたのでウェブサイト上で公開します。

### 記

#### 1. 目的

我が国の在留外国人は約293万人（令和元年末）と急増していますが、地域によっては「生活者としての外国人」対象の日本語教室がない市区町村（以下「空白地域」という。）が多数あります。そのため、空白地域に住む外国人を対象に、生活に必要な日本語学習の機会提供を目的として、ICTを活用した日本語学習教材の開発・提供を行っています。

#### 2. 概要

- (1) 名称 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト  
「つながるひろがる にほんごでの暮らし」



(2) 対象 国内に在住する外国人等

(3) 特徴

- ①日本語を初めて学ぶ外国人を想定。
- ②身近な生活の場面で使用する日本語の学習が可能。
- ③6言語（英語，中国語（簡体字），ポルトガル語，スペイン語，ベトナム語，日本語）で提供。
- ④無料提供。
- ⑤登録不要。
- ⑥パソコン及びスマートフォン表示に対応。

(4) 公開日 令和2年6月1日（月）

(5) 本サイト URL <https://tsunagaru.jp.bunka.go.jp/>

### 3. 運営

凸版印刷株式会社

※本学習サイトは，文化庁の「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域  
解消推進事業の一環として，凸版印刷株式会社に委託して開発・運営するものです。

<担当> 文化庁国語課  
地域日本語教育推進室 室長補佐 津田  
専門職 北村  
日本語教育指導・普及係長 鈴木  
電話：03-5253-4111（内線 4895, 2839）  
FAX：03-6734-3818  
E-Mail：[nihongo@mext.go.jp](mailto:nihongo@mext.go.jp)

## 凸版印刷、ICT を活用し在留外国人の日本語学習を支援

文化庁委託事業として、生活に必要な日本語をいつでもどこでも学習できる  
在留外国人向け日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」の提供を開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、文化庁が推進する「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の一環として、令和元年度ICTを活用した「生活者としての外国人」のための日本語学習教材の作成・提供業務を受託しました。

日本語教室が設置されていない国内の地域(以下 空白地域)に居住している外国人などが日常生活を営む上で必要となる日本語能力を習得できるよう ICT を活用し独学できる日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を開発。本 Web サイトの無料公開を 2020 年 6 月 1 日から行います。日本語、英語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の 6 言語に対応しています。

本 Web サイトの提供により、日本語教室がない地域に在住する外国人住民に対して日本語の学習機会の提供を実現します。これにより、在留外国人が地域で十分に力を発揮できる環境を整備し、地域社会への参画を促すことで地域活性化を目指します。



「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」イメージ画像

### ■ 本事業の背景と目的

日本における在留外国人は約 293 万人(2019 年末)と急増し、多くの地域に外国人が在住しています。一方で、地域によっては日本語教育人材がないなどの状況により、空白地域も多数存在しています。これにより、空白地域に住む外国人は日本語学習機会が得られず、地域で十分に力を発揮できないという課題もあります。

これらの課題を解決するための事業の一環として、空白地域に住む外国人を対象として生活に必要な日本語の学習ができるICTを活用した学習教材の開発を行い、日本語学習のための Web サイトとして提供していきます。これにより空白地域に在住する外国人住民に対し、生活に必要な最低限な日本語の学習機会の確保を目指します。

凸版印刷は在留外国人向け日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」の運営会社として、これまで培ってきた Web サイトや映像制作ノウハウ、多言語翻訳ソリューションやデジタル教育コンテンツの提供実績を活かして本 Web サイトにおける開発・制作・運営を担い、事業を推進していきます。

## ■ 日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」の特徴

### ・空白地域に在住する外国人住民を想定した生活シーンを連想できるコンテンツを配信

サイト利用者の日本語習得レベルに合わせて、実用的な生活シーンを連想できる学習コンテンツを配信。「あいさつ」や「買い物」、「役所の利用」などすぐに生活で活用できるシーンを動画により、見て学ぶことができます。

### ・多言語(6言語)対応のため、日本語を初めて学習する利用者でも学習が可能

日本語、英語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語の 6 言語に対応し、さまざまな国の在留外国人に対応した学習環境を提供します。

※今後、4 言語を追加し、令和 3 年 3 月にはさらに 10 言語への対応を予定しています。

令和元年度:日本語、英語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル、ベトナム語

令和 2 年度:インドネシア語、フィリピン(タガログ語)語、ネパール語、カンボジア(クメール)語

### ・登録不要・無料提供のため、いつでもどこでも気軽に活用が可能

本 Web サイトは登録不要、無料で閲覧が可能です。そのため、いつでもどこでも気軽に活用することができ、すべての在留外国人に対して日本語学習機会の提供を実現します。

## ■ 日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」の概要

1.名称	「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト 「つながるひろがる にほんごでの暮らし」
2.概要	文化庁が推進する事業令和元年度「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業の一環として、ICT を活用した「生活者としての外国人」のための日本語学習教材の開発を行う
3.Web サイト URL	<a href="https://www.tsunagaru.jp.bunka.go.jp/">https://www.tsunagaru.jp.bunka.go.jp/</a>
4.公開日	2020 年 6 月 1 日
5.対応言語	日本語、英語、中国語(簡体字)、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語
6.受託事業者	凸版印刷株式会社

\* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

\* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上